

平成28年度全国学力・学習状況調査結果について

平成28年4月19日実施

- 教科に関する調査（国語・算数）A問題（主に知識問題）B問題（主に活用問題）
- 質問紙調査（学習・生活意識）

4月19日に「全国学力・学習状況調査」（6年生実施）が実施され、9月末に調査結果報告が文科省より出されました。「全国学力・学習状況調査」は、国の悉皆調査として「学力調査」「学習意識調査」「生活意識調査」の3つで構成されており、全国の小学6年生が参加しています。

本日、個人の調査結果表を返却いたしました。調査結果表は、国語、算数それぞれA問題（知識）B問題（活用）ごとに、簡単な問題内容とともに結果が示されています。質問紙調査に関しましては、個人の結果は掲載されておりません。

学校として、この調査をもとに、児童の実態をつかみ、今後の指導に生かしてまいります。各ご家庭でもお子様の状況をつかみ、今後の学習にお役立てください。

【教科 国語・算数】平均正答率（％）

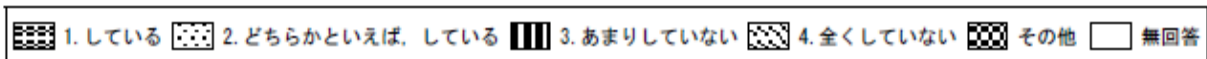
	国語 A	国語 B	算数 A	算数 B
本校	80.8	70.2	87.1	53.0
神奈川県	70.3	58.2	76.6	44.8
全国	72.9	57.8	77.6	45.0

本校は、国語・算数の知識、活用ともに横浜市や全国の平均を上回っています。

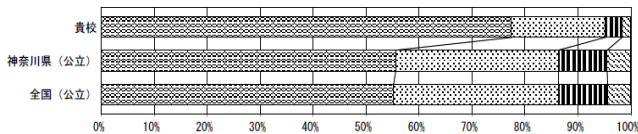
一方、各問題における正答率を見てみると、国語はすべての問題で正答率が平均を上回ったのですが、「目的や意図に応じて、グラフを基に、自分の考えを書く」等、グラフの活用問題では、正答率が若干低かったです。

また、算数では、図形の問題が正答率が低かったものの、問題に示された数値の意味を正確に捉える等、全般にわたって、大変高い正答率でした。

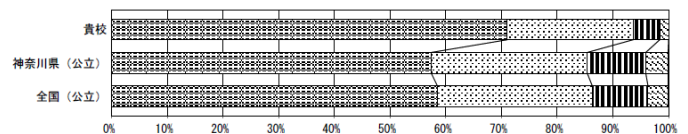
【児童質問紙 学習意識・生活意識】（グラフ 上段：本校 中段：神奈川県 下段：全国）



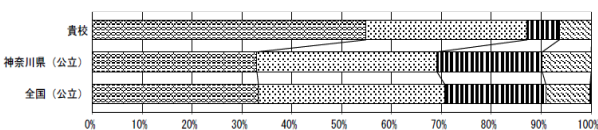
「学校に行くことは楽しいと思いますか」



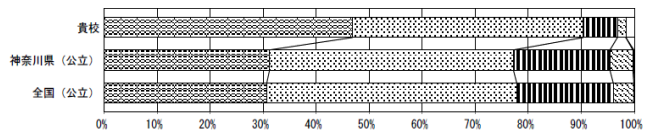
「学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことはありますか」



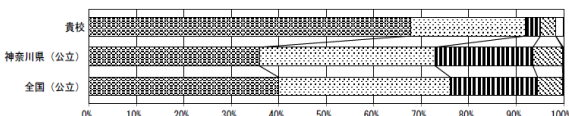
「地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか」



「5年生までに受けた授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思いますか」



「5年生までに受けた授業の最後に振り返る活動をよく行っていたと思いますか」



昨年度同様、殆どの項目で全国や神奈川県に比べて意識が高く、6年生の児童が大変意欲的に学習や日々の生活に取り組んでいることがわかります。卒業までこのような高い意識をもって、中学校に向かっていけるように、さらに指導の工夫を図っていきます。